

平成28年6月/No.114

礼文の森から

宗谷森林管理署
礼文森林事務所

礼文島の皆さん、こんにちは！

礼文森林事務所です。

6月に入っても肌寒い日が続いておりましたが、ここ数日でようやく夏らしい陽気に恵まれる日が増えてきましたね！森林事務所でも国有林野の巡視や歩道修繕など、屋外での作業が増えてきましたが、暑い日の屋外作業では適宜に休憩を取ったり水分補給を忘れずに行ったりするなど体調管理に留意しましょう！



さて、6月10日より今年度のGSS（グリーンサポートスタッフ）の活動が始まりました。

活動内容は、礼文島の国有林野における巡視や観光客へのマナー啓発から、歩道等を含めた荒廃箇所の修繕作業まで多岐に渡ります。島内各所で活動しておりますので、見かけた際にはお気軽にお声かけください。

GSSを紹介します！！



GSSとして採用された村上正彦（むらかみ まさひこ）と申します。生まれは九州福岡県苅田町京都（みやこ）郡、夏目漱石の小説「三四郎」と同じです。そこで19年、京都で4年を経て、昭和50年に神戸市消防士を拝命してから神戸市に42年おりました。平成23年に退職後は、六甲山地の再度山（ふたたびさん）の“こうべ森の学校”で間伐、除伐、ササ刈りなど、山のお掃除ボランティアをしてきました。また、昨年6月から12月まで福島県浪江町、富岡町で除染作業にも携わってきました。

志望動機：最北の島のお山にいて活動してみたい！

モットー：先ずやる気！次にやってみる！するとだいたいできる！

努力を惜しまず一所懸命取り組みますので、よろしくお願い致します。山で見かけた際にはお気軽にお声かけください！

🌱🌱 これからも礼文島の自然を楽しむために… 🌱🌱

礼文島も観光シーズン真っ只中、観光客を始め多くの方が利用している自然歩道ですが、その状況は天候等により変化します。雨が降った後などはぬかるんでいる箇所が発生したり、また、これからの季節は気温の上昇とともに草が生い茂って歩道が乾きづらくなったりします。

そういったぬかるみで服が汚れるのを避けるため、決められた歩道の外側を歩く人を見受けられますが、礼文島の貴重な植物が踏まれたり、歩道の幅が広がったりしている箇所も出てきている状況です。

歩道の外側は足場の悪いところや危ない箇所も多くあり思わぬ怪我をする恐れもあることから、歩道の状況をしっかり確認し、適切な服装・装備をした上で、決められた歩道の内側を歩いていただくよう、ご理解とご協力お願い申し上げます。また、ぬかるんでいる箇所や修繕が必要な箇所を見つけた際は、GSSや礼文森林事務所までご連絡ください。